

## 入学の対象となるお子様

1. フランス在住で 2022 年に 4 歳 (2018 年生まれ) 以上になり、年齢相応の日本語が理解できるお子様
2. 両親、または両親のどちらかが日本語を母国語とする家庭のお子様
3. 両親、または両親のどちらかとの間で日常的に日本語を使用しているお子様
4. 両親、または両親のどちらかによる日本語学習の支援が可能な家庭のお子様

## 講座の内容

1. 本講座は母国語として日本語を学ぶ講座です。授業は年齢相応の日本語が理解できることを前提とした内容になっており、日本語のみで行います。
2. クラスは年齢だけではなく、日本語能力、学習経験なども考慮します。ただし、年齢相応の日本語が理解できないお子様、あるいは学年相応の読み書きが習得できていないお子様には、本講座は相応しくありません。
3. 授業内容は日常会話だけでは身につけることのできない、読み書きの学習に重点が置かれています。
4. 幼稚園科では年中組、年長組の 2 年間で、年齢に応じたドリル、プリントを用いて、ひらがなを学び、日本語学習の習慣を身につけながら、国語科 (一年生) の学習に備えます。
5. 国語科では、日本の小学校で使われている国語教科書 (光村図書) を主教材に用い、教科書に沿った漢字・仮名ドリル、読解プリント、作文課題などにより、学年相応の読み書きの能力を身につけます。
6. 国語科では本校独自の進捗で学習を進めます。1 組から 11 組までの 11 レベルを設けており、小学一年から六年までの国語課程を 11 年間で学習します。
7. 11 組 (小学六年) を終了した後は、12 組で学習を継続することが可能です。12 組では日本語能力検定試験 (JLPT) の練習問題や、地理、歴史なども学習します。
8. 授業は全クラス週に 1 回、90 分間です。
9. フランスの公立校の休暇期間は、初日の土曜日を除き、授業はありません。
10. 社会情勢により、登校、または教室での授業が困難な場合は、インターネットを介した遠隔授業を行います。
11. 12 月と 6 月に当協会の地下ホールで学習発表会を行います。発表を行う学年は幼稚園科から国語科の中学年までで、主に歌、音読、作文などを披露し、保護者の方々にお子様の学習の成果をご覧いただきます。
12. 1 学期後半から 2 学期にかけて保護者面談を実施します。面談では、お子様の学習の様子についての認識を共有するとともに、今後の課題、目標について話し合います。
13. 学習年度は 9 月から翌年の 6 月までですが、年度の途中からの入学も可能です。